

2018年IWA世界会議・展示会について

(よくあるご質問)

目 次

◎ 世界会議について

- Q1 この世界会議は、どのようなプログラムになっているのですか？
- Q2 会議に参加するにはどうしたらよいのですか？
- Q3 会議参加料はいくらですか？
- Q4 日本語で参加することはできるのですか？
- Q5 会議登録をせず、無料で参加できるイベントはありますか？
- Q6 発表資料のフォーマットに決まりはありますか？

◎ 展示会について

- Q1 展示会は、どのようなものですか？
- Q2 展示会への入場は有料ですか？
- Q3 展示会に出展したいのですが？
- Q4 ジャパンパビリオンへの共同出展はできますか？

◎ 開催国委員会について

- Q1 開催国委員会って何ですか？
- Q2 開催国委員会は、どのような役割を持っているのですか？
- Q3 開催国委員会では、どのような活動をしていますか？

◎ 世界会議について

Q1 この世界会議は、どのようなプログラムになっているのですか？

A1 この会議では**水に関するあらゆるテーマが議論**されます。

主要なテーマは次の6つです。(詳細なプログラムは6月末には決定する予定です)

- ✓ WATER UTILITY MANAGEMENT / 水道事業経営
- ✓ WASTEWATER / 下水道
- ✓ DRINKING WATER & POTABLE REUSE / 飲料水と再利用
- ✓ URBAN WATER SYSTEMS / 都市の水道システム
- ✓ COMMUNITIES, INTEGRATED PLANNING & THE ENABLING ENVIRONMENT / 統合的計画と実現可能な環境
- ✓ LARGE SCALE WATER MANAGEMENT / 大規模な水管理

期間中は、**毎日、朝と夕方の2回、基調講演**が行われるほか、15程度の会場に分かれて、**各国から応募のあった論文がテーマごとに発表**されます。また、参加者から応募のあった企画にしたがって**ワークショップ**も行われます。世界会議・展示会の概要は以下をご覧ください。

● 開催スケジュール

		9/16(日)	9/17(月)	9/18(火)	9/19(水)	9/20(木)	9/21(金)
会議	AM		③ 基調講演	③ 基調講演	③ 基調講演	③ 基調講演	
	PM		④ フォーラム ⑤ ワークショップ ⑥ 分科会	④ フォーラム ⑤ ワークショップ ⑥ 分科会	④ フォーラム ⑤ ワークショップ ⑥ 分科会	④ フォーラム ⑤ ワークショップ ⑥ 分科会	
				③ 基調講演	③ 基調講演	③ 基調講演	
展示会等	終日		⑦ 展示会				⑩ テクニカルツアー
			⑧ ビジネスフォーラム				
式典等	夕方以降	① 開会式				② 閉会式	
		⑨ ウェルカム レセプション		⑩ カルチャー・ナイト (チuesday・ナイト)		⑪ ガラ・イブニング	

※ 開会式は16時～18時、ウェルカム・レセプションは18時～20時に開催される予定

Q2 会議に参加するにはどうしたらよいのですか？

A2 論文発表者も会議の聴講者も、**事前の会議登録(有料)**が必要です。

下記方法により、超早期割引(スーパーアーリーバード)での登録が4月30日まで可能です。

①クレジットカードにて登録費を支払う場合

下記リンクより会議登録ページに進み、必要項目を英語で入力の上、登録を完了させてください。

登録先 URL :

<https://ep.ozaccomm.com.au/public/IWA18JPREGO/welcome.aspx>

②口座振り込みにより登録費を支払う場合

会議登録ページからの登録はできません。エクセルシートに必要項目を英語で記入の上、メールにて口座振り込みでの支払いをお申し込みいただく必要があります。詳細については、JNC ウェブサイトに案内を掲載しております。

JNC ウェブサイト : <http://www.iwa-jnc.jp/custom4.html>

※ 論文の応募は、既に締め切られています。

Q3 会議参加料はいくらですか？

会議登録（参加）料には、論文発表者料金、超早期割引料金【英語：SUPER EARLY BIRD】（3月下旬まで）、早期割引料金【英語：EARLY-BIRD】（7月中旬まで）、正規料金（9月まで）などがあります。

また、それぞれの料金は、IWA会員、非会員、学生などの区分によって金額が異なります。以下をご覧ください。

※日本円は2018年1月4日時点の為替レートによる参考価格

	超早期割引料金	早期割引料金	プレゼンター (論文発表者)	通常料金
募集期間	4月30日まで	6月30日まで	7月1日まで	9月9日まで
IWA会員	99,999円 (日本語ページからの登録の場合)	€995 (約14万円)	€895 (約12万円)	€1095 (約15万円)
IWA非会員	111,999円 (日本語ページからの登録の場合)	€1195 (約16万円)	€1095 (約15万円)	€1295 (約18万円)
学生	€395 (約5万円)	€495 (約7万円)	€445 (約6万円)	€545 (約7万円)

Q4 日本語で参加することはできるのですか？

A4 すべてのセッションは**英語が使用言語**となります。

ただし、**開会式、毎日の基調講演、一部のフォーラムには、日本語の同時通訳の導入を予定**しています。

Q5 会議登録をせず、無料で参加できるイベントはありますか？

A5 9月19日（水）の午後に、開催国委員会（「◎ 開催国委員会について」を参照）の主催する**ビジネスフォーラム「メガシティにおける水管理」**を国際会議場で開催する予定です。

当フォーラムについては、**無料で参加が可能**です。また、**日本語の同時通訳の導入を予定**しています。

Q6 発表資料のフォーマットに決まりはありますか？

A6 発表資料のフォーマットと作成手順は、発表者の参加登録が済み、IWA 側で登録者と発表者の照合が完了すると、**順次発表者へ送付**されます。

しかしながら、全ての発表者が提出までに十分な時間を確保できるよう、まもなく IWA ウェブサイトの FAQ にも提示される予定です。

IWA ウェブサイト FAQ : <http://worldwatercongress.org/faq/>

◎ 展示会について

Q1 展示会は、どのようなものですか？

A1 水に関係する各国の企業・団体が、それぞれの技術やノウハウ・研究成果などを展示しています（約200の出展団体、約3,000名の来場を想定）。また、展示会場では、出展者によるビジネスフォーラムも開催されます。国内からは、スポンサー企業が独自で出展するほか、開催国委員会が共同出展ブース「**ジャパンパビリオン**」を設置します。

Q2 展示会への入場は有料ですか？

A2 展示会への**入場は無料**です。
ただし、**入場登録（当日可）が必要**となります。
入場登録は、展示会場入口の受付カウンターもしくはIWAウェブサイトにて行われる予定です。

Q3 展示会に出展したいのですが？

A3 出展受付は、**IWAのウェブサイト**で行っています。
会議・展示会公式ウェブサイト：<http://worldwatercongress.org/>

Q4 ジャパンパビリオンへの共同出展はできますか？

A4 ジャパンパビリオンへの**共同出展者募集は既に終了**しました。

◎ 開催国委員会について

Q1 開催国委員会って何ですか？

A1 この**世界会議・展示会**は、**IWA**が主催するものです。

日本での開催にあたって、その**運営をサポート**するために、平成27年9月に開催国委員会が設立されました。

東京都知事を会長として、日本水環境学会、東京都水道局、東京都下水道局、日本下水道協会、日本水道協会、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、環境省、水資源機構、国際協力機構、日本下水道事業団、日本下水道新技術機構、日本下水道施設業協会、水道技術研究センター、日本水道工業団体連合会がメンバーになっています。

事務局は、日本水道協会が務めています。

Q2 開催国委員会は、どのような役割を持っているのですか？

A2 開催国委員会の主な役割は、次の通りです。

- ✓ 2018年IWA世界会議・展示会の国内PR
- ✓ 国内スポンサーの募集
- ✓ 展示会への国内出展者の募集
- ✓ テクニカルツアーなど各種行事に対する助言
- ✓ 開催都市である東京都、政府機関などとの連絡調整
- ✓ 独自プログラムの企画・実施

Q3 開催国委員会では、どのような活動をしていますか？

A3 開催国委員会では、これまで、この世界会議・展示会のPRに努めた結果、国内からの論文応募600編超、国内スポンサー12社、展示会への国内出展者80団体超と、当初の目標を達成することができました。

また、IWAとの協議のなかで、主要な会議への日本語同時通訳の導入を実現したほか、様々な提案・助言・調整を行ってきました。

今後は、参加者募集を積極的に行って、この世界会議・展示会を成功させたいと考えておりますので、多くの方々の参加をお願いします。

また、この世界会議・展示会の**開催期間中には、独自の一般向けのイベント**の開催も予定しています。（詳細については、別途、お知らせします。）